



おまちっ!!

Vol.
133

2022.11.1 (隔月1回1日発行) 編集発行：群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係)



あんなかスマイルパーク 妙義山・めがね橋をイメージしたケルナー遊具



景観でまちの顔づくり

- 景観を守り、育てていくまちづくり～安中市景観計画の策定について～
- 景観・屋外広告物研修会報告、ぐんまの風景を魅せるインフラ事業

【トピックス】昭和村 新庁舎建設

～村民の安全・安心を支え、質の高いサービスを提供し続ける庁舎を目指して～

【トピックス】花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業「ふじの咲く丘 市民大花壇花植え活動」

【マーチィ'sROOM】 ●マーチィに訊け まちづくりライブラリーからおすすめの一冊

- マーチィ VOICE まちづくりプレイヤー紹介
- マーチィの掲示板 群馬県庁インターンシップを終えて

【まちづくりイベント情報】 ●県内で行われるイベントの紹介

- まち'sクリの独り言





景観を守り、育てていくまちづくり ～安中市景観計画の策定について～

安中市 建設部 都市整備課

■ 安中市景観計画

妙義山をはじめとし、東西に流れる碓氷川や九十九川など多数の自然景観を有する本市は、中山道の整備によって碓氷関所や4つの宿場が設けられるなど街道のまちとして栄えてきました。また、安中藩の城下町の風情が残る街並みなど、多くの歴史や文化が継承されています。

安中市景観計画は、これらの特色ある景観を守り、育てていくことで地域の魅力を高めていきたいとの考えのもと令和4年2月に策定・公表、10月1日からは景観条例施行に伴う届出制度が開始となりました。

■ 届出対象の特徴

本市の景観計画で特徴的なのは、都市計画区域外に建築する建築物や、市内全域に設置される太陽光発電設備を基本的に全て届出対象としたところです。

本市において、都市計画区域外の大部分は森林・山林地区であり、上信越高原国立公園や妙義荒船佐久高原国立公園を有するなど、豊かな自然景観となっていますが、一方で建築確認が不要なエリアとなっています。そのため、小規模な建築物でも周辺景観に及ぼす影響が大きくなると考え、全ての建築物を届出の対象としました。

太陽光発電設備についても、市内での設置件数が増加し、市内の至るところで見受けられるようになりました。太陽光発電設備は再生可能エネルギーを活用することによって地球温暖化対策に資するものですが、設置場所や運用の仕方によっては、周辺環境や地域住民等の生活に影響を及ぼす可能性があります。そこで、景観に配慮した設備の設置を目指し、住宅の屋根及び敷地に設置する10kw未満の太陽光発電設備を除く、全ての太陽光発電設備を届出対象としました。なお、景観形成基準において、周囲の景観との調和を考慮することを主軸に、周辺景観に適した素材や形状の植栽やルーバー等で必ず目隠しをすることを設けました（営農型太陽光発電設備を除く）。



景観に配慮した建築物(旧中山道周辺)

■ 景観重要公共施設

今回、景観重要公共施設を2ヶ所指定したのも、本市の景観計画の特徴の一つです。まず、1ヶ所目は景観重要道路として、前橋市から富岡市を結ぶ西毛広域幹線道路（県道下里見安中線）の一部を指定しました。これにより、市役所周辺は重要な公共施設と都市機能・都市交通が集中している場所であることから、本市の都市拠点にふさわしい風格ある景観まちづくりを進めていきます。また、この区間では、群馬県が取り組む「ぐんまの風景を魅せるインフラ整備」が実施されるなど、市役所周辺の良好な景観形成において重要な要素の一つとなっています。



2ヶ所目は、米山公園を景観重要公園に位置付けました。米山公園は九十九川に隣接した場所にあり、和風庭園や洋風庭園としての広場があります。また、近年オリンピックなどでも注目を集めたスケートボードやローラースケート等が楽しめるサーキット場などの施設が整備されており、市内の都市公園でもひとときわ高いレクリエーション機能を有しています。今後は大規模改修工事が予定されていることと、西毛広域幹線道路の開通に伴い利用者の増加も見込まれることから、より良い景観形成を目指します。



用地買収が進む西毛広域幹線道路



米山公園サーキット場の通称『デスボウル』

■ 今後の景観まちづくりの取組

安中市景観条例の施行に伴い、安中市景観計画に基づく届出制度の更なる周知と、景観まちづくりの関心を高めるため、今秋以降、景観講演会の開催を予定しています。また、来年度からは『あんなか景観まちづくり賞』と称した、新たな表彰制度を創設します。これは、景観まちづくりに配慮した建築物の所有者や設計者等、景観まちづくりに貢献している個人や協議会等の団体を表彰するものです。副賞には本市の特産品である自性寺焼で作成した楯を贈呈する予定です。

また、旧中山道の4つの宿場町をはじめ、磯部温泉や秋間梅林など、景観重点区域の候補地としていますので、今後は指定に向けて検討を行うなど、景観まちづくりに向けた機運を醸成し、本市が有する様々な景観資源をより活用し、観光施策と連携を図りながら魅力を高めていきたいと思ひます。



景観重点区域の候補地・磯部温泉の坂道

■ おわりに

景観計画や景観条例に基づく事務を開始しましたが、景観形成の基本方針を通して、市民・事業者の景観まちづくりに対する意識醸成を図りつつ、地域住民からの発意に応じ、より詳細で地域性のある景観まちづくりの独自ルール検討の支援を行っていききたいと思ひます。また、社会経済情勢の変化や上位関連計画の見直しなどに合わせ適宜変更を行うことで本計画を磨き、誰もが愛着と誇りが持てる景観まちづくりを進めていきます。



紅葉の見頃を迎える碓氷湖





景観・屋外広告物研修会報告、 ぐんまの風景を魅せるインフラ事業

群馬県 県土整備部 都市計画課

1 国土交通大学校研修報告

群馬県都市計画課まちづくり室景観形成係の石塚です。

2022年6月21日から6月24日はオンライン、6月27日から7月1日は東京都小平市の国土交通大学校で開催された「景観・屋外広告物行政研修」を受講しました。

講義では、景観法や屋外広告物法等の基本法令を学び、景観の基礎理論や景観と屋外広告物デザインのあり方等の景観・屋外広告物行政に必要な基礎知識を習得することができました。また、現地見学では横浜市内を歩き、景観の理論がどのように活用されているかを解説していただき、その整備効果を体験することで、より具体的に景観形成の事例を学ぶことができました。

研修には、全国の自治体から28名が参加しており、各自治体の様々な施策を知ることでもでき、大変勉強になりました。今回習得した知識を群馬県景観・屋外広告物行政の施策に生かせるように、取り組んでいきます。

2 群馬県の景観・屋外広告物行政の紹介

(1) ぐんまの風景を魅せるインフラ整備

地域の魅力を高め、「もっと住みたくなる・もっと訪れたいくなる・もっと自慢したくなる」群馬県をつくるため、県内のインフラ施設やそこから見える風景を魅せる取り組みとして「ぐんまの風景を魅せるインフラ整備」を進めています。

「ぐんまの風景を魅せるインフラ」を整備するために、必要な視点や項目をわかりやすく示した「ぐんまの風景を魅せるインフラ整備チェックシート」を作成し、設計から施工、完成まで一貫した考え方で行えるよう以下の観点に留意し、活用しています。

上信自動車道や(都)コンベンション施設北口線で「モデル事業」に取り組んでいるほか、土木事務所の担当職員を対象に景観形成に対する意識と技術力の向上を目的とした「スキルアップチャレンジ」も行っています。

- ① 現場の地形や風景の特徴を把握する
- ② どこから何をみせるのかを考える(視点場を決める)
- ③ 何に配慮して設計を進めたらよいかを考える
- ④ 設計時の考え方を施工にも必ず反映させる

モデル事業例



写真1 道路付属物の色彩統一や無電柱化の実施
(上信自動車道(金井バイパス) 渋川市内)



写真2 織物を意識したインターロッキング舗装
(都)コンベンション施設北口線 高崎市内)

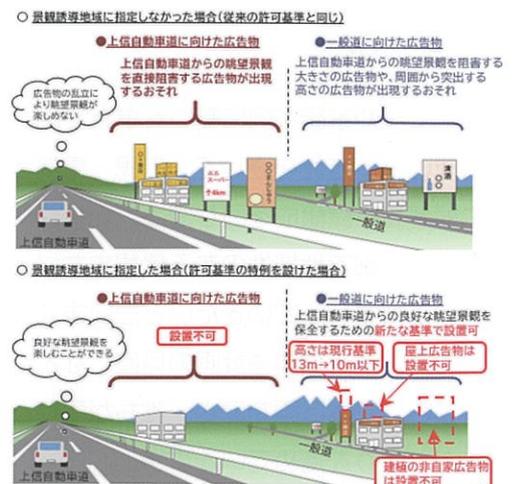
(2) 景観誘導地域

観光ルート等における良好な景観形成を図り、観光県ぐんまの魅力を高めることを目的に、平成29年度に群馬県屋外広告物条例の一部を改正し「景観誘導地域」制度を設けています。

「景観誘導地域」に指定された地域では、地域の景観特性に応じた屋外広告物の規制を行います。

これまでに、上信自動車道景観誘導地域、甘楽町景観誘導地域、西毛広域幹線道路景観誘導地域の3地域を指定し、良好な景観の形成を図っています。

上信自動車道景観誘導地域 (新設バイパス区間)の 規制イメージ





昭和村 新庁舎建設

～村民の安全・安心を支え、質の高いサービスを提供し続ける庁舎を目指して～

昭和村 総務課

背景



昭和村役場新庁舎 外観イメージ図

現庁舎は、昭和45年に建築され、平成22年度に行った耐震診断の結果、「本建築物の耐震性能は非常に低く、大規模な改修が必要」と診断され、大規模地震への対策が急務となっていました。また、ユニバーサルデザインやバリアフリーの考え方が普及する以前に建築されているため、高齢者や車椅子を利用する方には、非常に不便な構造となっています。

そこで、住民の代表者や学識経験者とともに、現庁舎の耐震化及び大規模改修または新庁舎建設のどちらにするか協議・検討を重ねた結果、時代に則した機能を有する新たな庁舎を建設することを選択しました。

基本方針

新庁舎は、次の基本方針により建設しています。

- 1 利用者の視点に立った庁舎**
村民利用の多い部署を1階に集約しましたので、効率的に手続きが行えます。また、プライバシーに配慮した相談室も設置しています。
- 2 防災拠点の役割を果たす庁舎**
大地震などをはじめとした災害時に、村の防災拠点としての機能を維持し続けるため、非常用発電機や受水槽の設置、マンホールトイレの整備をしています。
- 3 機能性・柔軟性・経済性に優れた庁舎**
健全財政の維持や、将来の人口動向を見据え、デザインを重視した建物とはせず、コンパクトで適正な規模の庁舎としています。また、将来的に負担が生じる維持管理経費を抑え、行政組織の改編等にも柔軟に対応できる庁舎としています。
- 4 環境・景観に配慮した庁舎**
環境保全に配慮した自然エネルギーを活用し、省エネに適した材料を使用することで、環境負荷の低減に配慮した庁舎としています。

整備概要

令和元年度から令和2年度にかけて基本設計・実施設計を行い、令和3年度から新庁舎本体の工事を進め、令和5年1月の完成を予定しています。

令和5年5月から新庁舎での業務を開始するとともに、令和5年度内に現庁舎の解体、駐車場の整備などの2期工事を行う予定となっています。

(庁舎概要)

構造	鉄骨造
階数	地上3階
建築面積	1,115.84㎡
延べ床面積	2,752.90㎡

(工事等スケジュール)

基本設計・実施設計	令和元年度～令和2年度
新庁舎(本体)工事	令和3年度～令和4年度
現庁舎解体・駐車場等整備工事	令和5年度



外部の様子



内部の様子

終わりに

新庁舎の建設においては、基本方針の1番目に「利用者の視点に立った庁舎」とすることとしています。このため、どのようにしたら住民の方が利用しやすく、便利になるかを職員間で話し合い、庁舎のレイアウト、完成後の運用方法を検討してきました。

新庁舎移転後は、ワンストップサービスの実現とともに、村民に親しまれる庁舎となることを目指しています。



花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業 「ふじの咲く丘 市民大花壇花植え活動」

藤岡市 都市建設部 都市施設課

藤岡市では、2020年に行われた「花と緑のぐんまづくり in 藤岡」では、県内初となるイベント、ネクストイベントも含め、3年間にわたり取り組んでまいりました。

2020年の本イベントは、多くの市民ボランティアより多大なる協力を受け、入念に準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、大変残念ながら実質的な開催はできませんでした。

しかしながら、「市民と行政の協働によるまちづくり」をテーマに取り組んだこの3年間は、市内を飾った花々の美しさだけでなく、老若男女を問わず多くの人々が花の持つ魅力に触れ、花を愛する心を育むための大切な期間となったと感じております。

そして、2022年度からは「花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業」と名称を新たに、「花と緑のぐんまづくり」の理念を継承する藤岡市独自の事業として、今まさにスタートを切ったところです。

そして、この「花と緑と笑顔あふれるまちづくり事業」における、最初の協働作業として企画しましたが、去る10月1日(土)に実行委員会を中心として行われました「ふじの咲く丘 市民大花壇花植え活動」です。

9月中は台風の影響による悪天候が多かったものの、花苗が納品された開催前日の9月30日、そして花植え当日の10月1日は、参加者の花への想いが通じたかのような好天に恵まれ、10月に入りながらも少し汗ばむような陽気の中で無事、花植え活動を行うことができました。

当日は、実行委員長である新井雅博市長の挨拶を皮切りに、22団体、総勢119名のボランティアによる作業で、4種(パンジー、ビオラ、キンギョソウ、ナデシコ)3,200株の花苗はあっという間に植え付けられ、市民大花壇は瞬く間に色とりどりの花々で満たされました。

花植えを通じて、普段の業務や活動だけではなかなか触れ合えない人々の間に、自然に会話が生まれ、笑顔が生まれる。この活動そのものが、まさに藤岡市が掲げる事業のテーマに沿ったものとなりました。

また、今回用意した花苗は、藤岡市園芸協会を通じて市内生産者にご用意いただいたものです。そして、市内園芸業者の団体である「藤岡緑化クラブ」に、市民大花壇の事前準備や当日の作業指導を担当していただきました。

このように、市民ボランティアと市内事業者、それぞれの活躍というも、事業を推進していくうえで重要なテーマであると考えています。

実行委員会を始めとした市民ボランティアと市内事業者、多くの力を合わせて植え付けられた花々は、春先までお楽しみいただけますが、特に年内が見頃となります。

花と緑と笑顔あふれるまち「ふじおか」の「ふじの咲く丘 市民大花壇」で咲き誇る花々は、これを読んでくださった多くの皆さまのご来場を「おっ!! まっちい~」しております!



新井雅博市長(実行委員長)の挨拶



ボランティアによる花植え風景



花植え完了後の「市民大花壇」



「ふじの咲く丘」案内図



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法」 著者 清水 義次 編集・発行:学芸出版社



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら!



著者の清水義次氏は都市再生プロデューサーとして千代田区神田や新宿歌舞伎町、北九州市小倉、岩手県紫波町など様々な地域の再生に携わってきました。

現在、全国のほとんどの自治体は税収の減少、人口減少、社会保障費の増大、中心市街地の衰退など様々な都市・地域経営課題に直面しています。そういった都市・地域経営課題の解決の手法として「リノベーションまちづくり」があります。各地域で増大し続ける遊休化した不動産という空間資源をリノベーションして、地域を活性化し、そしてエリアの価値を高めるといった手法です。

著者自身が地域再生の現場に入って実施したプロジェクトの事例が多く書かれており、プレーヤーの見つけ方、エリア設定、ビジョン作り、事業計画、プロジェクト実行など、リアルで実践的な地域再生のノウハウがたくさん登場します。また、各工程のポイントとなる点についても非常に分かりやすく解説されています。

リノベーションまちづくりに取り組む方のみならず、公民連携、公共空間の利活用、空き家・空き店舗、家守などに興味がある方にもおすすめ一冊です。ぜひ皆さん手に取っててください。

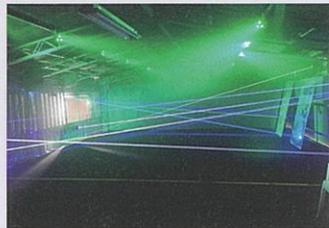
マーチィ VOICE

●まちづくりプレイヤー紹介●

合同会社岩櫃城忍びの乱 斉藤 貴史



岩櫃真田忍者ミュージアム・にんぱく



レーザーを避けて任務達成を目指す!

「If you build it, he will come.」映画「フィールド・オブ・ドリームス」で主人公がトウモロコシ畑で聞いた声。彼はとりつかれたように野球場を作ってしまうが、そこから地域と自らに奇跡を起こす感動物語でした。

岩櫃城忍びの乱は「町を楽しくしようよ」と2013年に有志で立ち上げ、大河ドラマ「真田丸」決定など機会に恵まれ、活動を大きくしてきました。あるとき日本一の忍者文化財蒐集家が突然現れ、大量の寄贈を受けました。その方は間もなく亡くなってしまいます。遺された文化財の前に、声が・・・。「If you build it, he will come.」

その声に導かれ、日本一の忍者文化財を常設展示する「岩櫃真田忍者ミュージアム・にんぱく」を2021年春に開業しました。するとわずか1年でさらに数々の奇跡が。考えられない額の寄付、世界的忍者の権威の協力、文化庁の大型事業を受注、VR・AR・文化財3Dデータ化などデジタル専門家の協力、超一流のマーケッターのコーチ入り、理念に共感した優秀な人材が助けにやってきて、デジタルエンタメでも県内随一の施設に。どんどん楽しい施設に成長しています。小さくも奇跡を起こす博物館「にんぱく」。夢と奇跡を見に来て下さい。

【岩櫃真田忍者ミュージアム・にんぱく】住所:群馬県吾妻郡東吾妻町原町624-4 電話:080-6708-5431
営業時間:10:00~16:00 定休日:水曜日(祝日は営業)
駐車場:5台 URL:https://www.ninpaku.net/
おすすめ:日本一の忍者文化財展示、レーザートラップNARUKO、VRチャンバラ「VS真田幸村」、真田忍者プロジェクションマッピング、仮想ミュージアム「VRにんぱく」

マーチィの掲示板

群馬県庁インターンシップを終えて

立教大学経営学部経営学科3年 江原 はるか

私は、8月29日から5日間、群馬県庁インターンシップとして県土整備部都市計画課でお世話になりました。5日間という短い期間でしたが、都市計画課の様々な業務について学び、経験させていただきました。

インターンシップに参加する前は、県土整備部都市計画課というと、「県や市町村をより良くする業務をしているのかな」と漠然としたイメージしか持っていませんでした。しかし、インターンシップに参加し学ばせていただく中で、都市計画課と一口に言っても、屋外広告や景観の規制、都市公園の管理、街路の整備、官民で連携したまちづくりへの取り組みなど、住みやすく居心地の良い群馬県にしていけるために幅広く活動し、ご尽力されているのだと感じました。実習の中では、実際の会議への参加や現地視察への同行など、実際の業務を経験する機会も設けていただきました。貴重な経験をすることができ、とても印象に残っています。

今回のインターンシップで学ばせていただいた沢山のことは、残りの学生生活や今後の就職活動において生かしていきたいと思えます。県土整備部都市計画課の皆様、お忙しい中温かくご指導いただき本当にありがとうございました。



※新型コロナウイルスの影響により開催中止、延期の場合があります。予めご了承ください。

第5回 富岡市全国絵手紙公募展

募集テーマは「私の好きなレトロな世界」。11月30日までに描いて送ってください！詳細はHPでご確認ください。

■令和5年1月21日(土)～3月21日(火・祝)
9:00～17:00
(最終入場16:30)

■富岡製糸場 東置蘭所
【お問い合わせ先】
(一社)富岡市観光協会
TEL 0274-62-6001



第65回関東菊花大会

大菊三本立ての盆養菊や五重塔、菊人形など、さまざまな菊花が会場を彩ります。撮影スポットも多数。

■10月22日(土)～11月23日(水・祝)
9:00～16:00
(最終入園15:30)

■ながめ公園
【お問い合わせ先】
みどり市観光課
TEL 0277-76-1270



ハッ場ダム見学ツアー

通常では入ることのできないダム堤体内を見学 定員：各15名(3日×午前午後＝6コース) 対象：中学生以上 料金：3,000円(保険代込)
申込：つなぐカンパニーながのほらの下記メールアドレス又は電話で

■11月17日(木)、20日(日)、26日(土)各日10:30～12:00、13:30～15:00

■ハッ場ダム

【お問い合わせ先】
一般社団法人つなぐカンパニーながのほら
TEL 0279-82-5895
entry@tsunacom.or.jp



たんばらスキーパークオープン

今年もたんばらスキーパークがオープンします！詳しくは次のURLまで！
<https://www.tambaraco.jp/winter/>

■11月26日予定
8:30～16:00
(土日祝、年末年始は8:00～)

■沼田市上発知町 玉原高原
【お問い合わせ先】
たんばらスキーパーク
TEL 0278-23-9311



冬の賑わい まちなかイルミネーション

冬の伊勢崎駅前を華やかに彩るイルミネーションを開催します。

■令和4年12月1日(木)～
令和5年1月11日(水)
16:30～21:00

■伊勢崎駅南口・北口駅前広場、
大手町パティオ

【お問い合わせ先】
伊勢崎市都市開発課
TEL 0270-21-7490



わたらせ渓谷鉄道各駅イルミネーション

各駅舎で色鮮やかなイルミネーションが点灯します。暗闇に浮かび上がる幻想的な情景をぜひご覧ください。

■令和4年12月4日(日)～令和5年2月28日(火)
17:00～各駅最終通過まで

■わたらせ渓谷鉄道各駅
(全駅を予定)

【お問い合わせ先】
わたらせ渓谷鉄道株式会社
TEL 0277-73-2110



「光のページェント HiKARi MiRAi」

シンボルタワーが贈る冬季限定のイルミネーションイベントです。

■令和4年11月19日(土)～
令和5年1月22日(日)
17:00～21:00 最終入場は20:30まで

■シンボルタワー HiKARi MiRAi

【お問い合わせ先】
邑楽町役場商工振興課
TEL 0276-47-5026



甘楽町インスタフォトコン2022

甘楽町の観光PRに活用できる作品を募集中。
「#かんらフォトコン2022」で投稿。

■令和4年2月1日(火)～
令和5年1月31日(火)

【お問い合わせ先】
甘楽町産業課商工観光係
TEL 0274-64-8320



まち'sクリの独り言



涼しい日も多くなってきまくりが、みなさんお元気ですか？まち'sクリは県庁での5日間のインターンシップを終えて、大学での勉強を頑張っています。インターンシップでお世話になった都市計画課ではたくさんのことを学ぶことができました。都市計画課の多岐に渡る業務はインターンシップだけではすべて見る事ができないけれど、市民の皆さんがより良い暮らしを送ることができるまちづくりのために職員の皆さんが日々尽力していることが分かりました。

まち'sクリはインターンシップが終わっても、まちづくりのことをもっと知りたくなりました。なのでこれからは何げなく通っているいつもの風景もまちづくりの観点で見たいと思います。皆さんもぜひ自分のまちを探検してみてください！

涼しい日も多くなってきまくりが、みなさんお元気ですか？まち'sクリは県庁での5日間のインターンシップを終えて、大学での勉強を頑張っています。

インターンシップでお世話になった都市計画課ではたくさんのことを学ぶことができました。都市計画課の多岐に渡る業務はインターンシップだけではすべて見る事ができないけれど、市民の皆さんがより良い暮らしを送ることができるまちづくりのために職員の皆さんが日々尽力していることが分かりました。

帝京大学
TEIKYO

経済学部 観光経営学科
Faculty of Economics Department of Tourism Management

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識と行動力をあわせ持つ人材を育成します。

- 観光産業を経済学、経営学の流れの中で学ぶ。
- 旅行業務取扱管理者資格取得に向けて、万全のフォロー体制。
- 実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

入学試験情報	出願期間	選考試験日	合格発表日
※詳細は必ず「入学試験要項2023」をご確認ください。	総合型選抜 Ⅱ期	2022年11月22日(火)	12月15日(木)
		2022年12月5日(月)	
		試験日自由選択制	12月10日(土) 12月11日(日)

帝京大学 本部広報課 TEL: 0120-508-739 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 URL: <https://www.teikyo-u.ac.jp/>

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係) TEL 027-226-3661 URL <https://www.pref.gunma.jp/07/h5800127.html>